

■三島通庸 内務官僚。東北地方の基盤整備ほかで剛腕ぶり発揮したが、自由民権運動の徹底的弾圧で、悪名が残った。

みしまみちつね

滑稽+人情本 1835＝ 薩摩国鹿児島郡武村上之園で、代々鼓で島津家に仕えた最下級藩士三島通純の長子に生まれる。母は秀。

大塩平八郎乱 1837＝ 2歳：

父の厳しい指導受けながら、鼓の稽古に励んで、近所の評判になり、兵学者で武勇に優れた芝山権助に見込まれる一方、藩の儒者について経書を学び、

天保改革終・1844＝ 9歳：

阿部正弘首座 1845＝10歳：

孝明天皇・・・1846＝11歳：小野郷右衛門の道場に入門して、示現流も習得、

やがて逸材といわれるほどに上達、

国定忠治磔・1850＝15歳：薩摩藩の結社である上之園“郷中”に入る。

ペリー来航・1853＝18歳：この頃、西郷従道らと、伊地知正治に兵書を学び、藩校{造士館}で句読師を務めるほど優秀であったが、
1854＝19歳：弟が決闘で仲間を斬殺したため自刃に迫られ、精神に異常を来すようになった父を幽閉、
安政大地震・1855＝20歳：上之園郷中で決闘沙汰を起こし、隈之城に“田舎送り”となって謹慎、
この間、古典や算盤に没頭して自己を磨き、

五ヶ国条約・1858＝23歳：許されて、鹿児島に帰るが、父が死去すると、_大久保利通頂く{精忠組}の同志と脱藩をはかる。

桜田門外変・1860＝25歳：この年、{精忠組}の同志有村雄助・次左衛門兄弟が、水戸浪士とともに井伊大老を討つ。

生麦事件・・・1862＝27歳：_藩主島津忠義の父久光が藩兵率いて入京するに従い、“寺田屋騒動”に連座、帰藩・謹慎となるが、

8月18日政変 1863＝28歳：薩英戦争の頃、弥兵衛改め通庸と称する。

禁門の変・・・1864＝29歳：芝山の娘と結婚。_藩命で、再び京都に赴き、西郷隆盛のもとで、第一次長州征伐に参戦。

薩長同盟・・・1866＝31歳：人馬奉行として、藩主島津忠義に従って上洛。

大政奉還・・・1867＝32歳：長男弥太郎(のち日本銀行総裁)が誕生。薩摩藩兵が入京、

明治維新・・・1868＝33歳：_戊辰戦争には、薩摩藩兵一個大隊を率い、会津鶴ヶ城の陥落を見届けた後、藩の会計・民事奉行となる。

全共闘ビーク・1969＝34歳：長女が誕生。_都城地頭になると、旧島津氏慕う土地の人が服さないところ、改革断行し、

初の日刊新聞 1870＝35歳：次女が誕生(のち牧野伸顕夫人)。_荘内郷・三俣郷地頭としても大任果たして、実力が認められ、

廃藩置県・・・1871＝36歳：*新政府に出仕、東京府参事に抜擢され、

学問のすすめ 1872＝37歳：家族が上京。*大火で焼失した銀座・京橋一帯の煉瓦造りの洋風街化を断行後、自ら設置に関わった教部省の大丞に栄転、大教院問題にも積極的な役割を演じる。

明治6年政変 1873＝38歳：三女が誕生。この年、大久保利通が内務省を設置し、初代内務卿となる。

佐賀の乱・・・1874＝39歳：_税法反対の農民運動(ワッパ騒動)が広がる酒田県令兼任となると、これを鎮圧し、早くも“鬼県令”の評。

初の民間工場 1875＝40歳：次男が誕生。この年、銀座煉瓦街が完成。酒田県を鶴岡県に改め県庁を鶴岡町に移し、

三つの反乱・1876＝41歳：三男が誕生。_内務卿大久保利通の視察得て誕生した山形県の初代県令となる。壮大な構想のもとに、土木・建築事業に着手、菊池新学を御用写真師に採用し、記録写真撮影も始め、まず、朝陽学校を建設、

西南戦争・・・1877＝42歳：病で療養後、山形県に帰る。官選による初の県会を招集。_三崎・猿羽根・磐根新道が完成。県庁舎も落成。以後、3、4年間に、医学校を附置する病院(済生館)はじめ、警察本署、山形警察署、南村山郡役所、山形共立勲業博物館、勲業試験場、水力機織場などが次々と建てられ、県都の中心街が形成される。

大久保暗殺・1878＝43歳：四女が誕生。この年、第二回地方官会議。山形県師範学校開設。

琉球処分・・・1879＝44歳：六女が誕生。第一回山形県会議員選挙、県下にコレラ流行。内務卿伊藤博文ら栗子山燧道工事を視察。

・・・・・・1880＝45歳：第三回地方官会議。鶴岡大火。栃木県那須野ヶ原の開拓事業で入植始まる。栗子山燧道貫通。金山・塩根・雄勝新道完成。_関山新道開さく費用徴収の反対運動(関山新道事件)起こるも、

明治14年政変 1881＝46歳：明治天皇の山形県内を巡幸に当たり、洋画家高橋由一を招いて「大久保利通・上杉鷹山肖像」描かせ展示。天皇臨席のもと栗子山燧道の開通式。_瓦解するが、強引な手法が自由民権運動の激しい抵抗を招き、
新体詩抄・・・1882＝47歳：_福島県令専任になると、山形・栃木・新潟に通じる会津三方道路工事に着手、喜多方事件に続き、全議案に反対する福島県会と全面対決し、議長の河野広中ら逮捕(福島事件)。全県下で民権家の逮捕始まる。

岩倉具視没・1883＝48歳：七女が誕生。_栃木県令を兼ねると、内務省に栃木県庁移転建白書を提出し、

秩父事件・・・1884＝49歳：四男が誕生。_宇都宮町に県庁建設。高橋由一に、栃木・福島・山形三県の新道200図を写生させる。住民の不満爆発した乙女事件後、暗殺をねらう急進派自由党員の動きも活発化して加波山事件に発展。福島、塩原新道・陸羽街道・会津三方道路を完成させて、内務省土木局長に就任。

内閣発足・・・1885＝50歳：*土木局組織改正の建議を内務卿に提出後、内閣制度下で初の警視總監となり、

帝国大学始・1886＝51歳：五男弥彦が誕生(のちオリンピック初の日本人選手)。華族に列し子爵。首都改造の臨時建築局副総裁。

国民之友始・1887＝52歳：伊藤博文総理あてに「秘密建議書」。「国のすがた」を刊行。*反政府勢力の動きに政権幹部が動揺するのを一喝し、保安条例公布と同時に施行し、自由党員ら451人を東京から追放して“鬼総監”といわれるが、

初の対等条約 1888＝53歳：新道で観光地となった塩原で療養するうち、病状が悪化し、警視總監公舎で、_没した。